

## 7月31日(月) 報告会・たより

午前中は入間地区算数・数学学力調査報告会に参加しました。暑い中、150名を越える先生方が集まりました。オンラインで参加した先生も100名ほどいます。毎年実施している地区の学力調査の結果から、よりよい授業実践をするための研修の場です。コロナ禍で参加者も減っていたのですが、出席者数は元に戻りました。学ぶ人が多いことは喜ばしいことです。

午後、出勤すると、机の上にたくさんの決裁文書がありました。その中には2学期最初の学年だよりもあります。仕事の早さに驚きました。しかし、夏休みはあっという間に終わります。今のうちにやっておくというのは、実は当然のことかもしれないと、自らに言い聞かせました。



## 7月30日(日) 涼しい所

飯能に住んでいる父親から「近くて涼しいところに行きたい」と言われ、名栗に行くこととなりました。湖やキャンプ場、河原、げんきプラザを回りましたが、どこも暑い！ 近くに涼しい場所はないという結論に至りました。げんきプラザに立ち寄ると、元気な子供たちの声が聞こえてきました。ボーイ・ガールスカウトの子供たちのようです。この暑さの中であの声が出せる子供たちを心から尊敬いたします。



## 7月29日(土) 祭り

本日、夕方から2カ所のお祭りに参加してきました。元気そうで嬉しそうな子供たちがたくさんいて、こちらも元気をもらいました。猛暑日だったので、行くだけで披露困憊状態でしたが、本当に行って良かったです。笛や太鼓の音も心地よく響きました。一言あいさつをとマイクを渡された私は、思わず「多少の無駄遣いはしてもいいで



す!」と言ってしまいました。

## 7月28日（金）校内・給食

朝、校内を歩いてみました。もちろん子供たちはいません。職員も数日は教室に入っていないようです。どの教室もきれいに片付いています。だからこそ、子供たちが長い休みに入った実感がわいてきますし、さみしさも感じます。そしてお昼時に「給食がないこと」を日々思います。

「さあ、今日は何を食べようか」悩んでしまいます。昼食はいつも安価で栄養たっぷりのおいしい物が用意されている、そんな毎日を過ごしている職業病の一つです。



## 7月27日（木）研修・教育課程

午前中は、国立リハビリセンターの研修に参加しました。聴覚障害についてとても分かりやすい講義を聞けました。聴覚に限らず、障害のある子は支援によって「良い循環」が生まれるか「悪い循環」が生まれるかが分かることを改めて知りました。一人一人の児童にあった支援がその子の人生を変えてしまうかもしれないと考えさせられました。

学校に戻ると研修があり、教育相談についての報告・相談があり、教育課程についての協議がありと、あっという間に半日が終わりました。来年度の教育課程、授業時数や行事（保護者会・参観日・遠足など）の縮減について検討しました。



## 7月26日（水）研修・暑さ

本日は職員数人（若い人中心）で研修を行いました。教育観について議論する場面もあり、とても刺激になりました。午後は出張である市町村の役場へ。昔一緒に勤務した者がいて懐かしく思いました。行政の仕事をしている



人にとっては、学校現場で勤務している夏休みはうらやましいようです。帰宅後、少し外に出ましたが、人の少なさに驚きました。まだ多くの人が働いている時間であること、そして外に出ることが危険の暑さであったことを思い出しました。

## 7月25日（火）研修・廃棄・停電

本日は「教育課程説明会」があり、各教科主任がオンラインで参加しました。昨日までの作業で、廃棄するものがたまり、これをクリーンセンターに運んでくれた職員がいます。トラックに積み込むにも、職員が汗だくで行ってくれました。猛暑日でしたが、1時間の停電があり、この時間は正に我慢大会となりました。電気、冷房のありがたさを痛いほど感じる時間となりました。



## 7月24日（月）ICT・式

本日も一日会議と出張。校内研修について、ICT活用について、卒業式・入学式についてなど、午前も午後も会議と研修でした。一人一台端末が当たり前の時代となり、我々教職員も便利な機能を有効活用したいものです。指導者に来ていただいて、たくさんの事例をおしえてもらったのですが、聞いても分からない用語が出てくるとそこで思考はストップ。子供の気持ちが分かったような気がしました。



## 7月23日（日）熱中症

暑い日が続きます。川の事故や交通事故等のニュースを聞くと気持ちが暗くなります。せっかくの楽しい休みが一瞬で台無しになってしまうからです。熱中症で搬送されるというニュースも毎日のように耳に入ります。用事があって外出した先で、外に出たがっているネコをみ



ました。私は心の中で叫びました。「今は、そこにいた方が、ずっと幸せだぞ！」。

## 7月22日（土）準備・祭り

10時から50周年行事準備委員会を行いました。現PTA本部の方、歴代PTA会長様、自治会長様にお集まりいただき、来年度行う50周年記念事業についての協議を行いました。私は教頭として、本校で40周年事業の準備までをさせてもらいました。40周年の年には他の職場で勤めることとなりました。50周年では、扇小で務めていたいものです。参加した方からはたくさんの貴重なご意見をいただくことができました。

東金子16区のお祭りに参加しました。私自身、夏の「お祭り」に行くのは3年ぶりです。地域の方や子供たちが集まって楽しそうにしている、そんな情景を見るだけでウキウキしました。扇っ子にもたくさん会いました。浴衣を着て家族と参加している子を見ると、幸せな気持ちになるものです。



## 7月21日（金）夏休み・研修・作業

本日より夏休み。我々教職員は会議と研修、作業です。会議では一学期を振り返ると共に二学期の方針を確認、二学期の行事についても確認していきました。運動会をどうするか、就学時検診をどのように行うかなどなど。

研修では、構造化（環境、時間、活動）についてと、道徳教育について学びました。職員が講師となってとても良い学び、充実した学び合いを行いました。

作業はトイレ等の美化、備品の整理、校内の確認等等。以外と校内のことでも知らないで過ごしてきたことがあることに気づかされます。

出かけるときに会った子から声をかけられました。「校長先生、HP見たよ！」 ぜひ見てください。



## 7月20日（木）終業・通知表・お別れ

本日は一学期最後の人になりました。教室には、先生たちの**熱いメッセージ**が黒板狭しと書かれています。これを読むだけで「子供たちの**成長**」「担任の子供たちへの**愛情**」そして「**楽しい夏休みの望む思い**」が伝わってきます。胸が熱くなるようです。登校してきた子供たちはこれを見て、あっという間の一学期を少しの間、しみりと**振り返る**ことと思います。

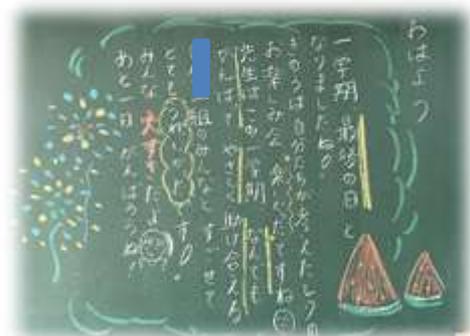
一学期の**がんばり**を子供たちに伝えるツールである通知表を渡しました。担任は**一人一人に声**をかけながら渡します。もらった子数名にインタビューしてみました。

「**よくできるが増えた**」「**まあまあだった**」「これから**お母さんに怒られない**」「うーん、よく分からない」などそれぞれです。それをもらっている間、他の子も通知表を作成していました。**自分への通知表**、**先生への通知表**、中には**親への手紙**を書いていたクラスもあります。通知表をもらうと長い休みが始まります。

廊下に出て数人で作業をしている子を見つけました。聞くと「**〇〇さんに渡す物**」「**〇〇さんは今日で転校していく**」と教えてくれました。見ると全員の**メッセージ**と写真を用紙に貼っているのです。4年生です。子供たちだけでここまで進めたのかと驚きでした。遠くに転校していく子。これをもって、**希望を胸に**次の学校に思いをはせてもらいたいものです。本日は**お別れ**もありました。

## 7月19日（水）楽会・賞状・引き出し

いろんなクラスでお楽しみ会が行われていました。内容も様々。子供たちが自分たちの話し合いで決めたのですから当然です。「**笑ってはいけない**」「**だれがいなくなったのか**」「**ピンポン球渡しリレー**」「**ケイドロ**」「**ハンカチ落とし**」「**フルーツバスケット**」「**カルタ**」などなどで楽しんでいる姿を見ました。最近**タブレット**を上手に活用



した、映像を取り入れたゲームが増えています。いい思い出になったことでしょう。

**市内硬筆展**で優秀な成績を収めた子に賞状を渡しました。**代表の3人**、それを見守る担任だけの授与式でした。さすがに賞をもらう子は、授与の姿も立派です。子の姿を見守ったのは担任だけかと思いきや、一人廊下で**見守っている子**がいました。一人の受賞者の友達です。「〇〇さんが賞状をもらうところを見たかった」と、嬉しいことを言っていました。



本日も大掃除に取り組んでいるクラスがありました。3年生の教室では、引き出し、机の中をきれいにしていました。「**めちゃめちゃきれいになった!**」と嬉しそうに渡しに見せてくれる子もいました。**机の中**(引き出しもない)を見せてもらうなんて、あまりありません。でも、確かにきれいでした。気持ちよく、一学期を終えられそうです。



## 7月18日(火) トカゲ・掃除・チョウ

登校時にある子が、持っていた虫かごについて話をしてくれました。「トカゲを持ってきた」というのです。それだけでなく「**タマゴから赤ちゃん**が生まれた」というのです。中を見せてもらうと、トカゲと大きな石が入っています。その石をどけると**小さなトカゲが3匹**いました。



「**親子**ですよ」と話してくれました。後から登校してきた子の数人も中をのぞき込みました。

学期末の大掃除をするクラスがいくつかありました。あるクラスでは**机の引き出し**をみんながきれいにしていました。あるクラスでは**机**をきれいに拭いていました。消しゴムで**鉛筆の跡**を消していました。あるクラスでは、**ぞうきの絞り方**から改めて学習をしていました。大事な掃除だからこそ、基礎からしっかりやろうという意欲を感じました。



3年生がチョウの観察をしていました。といっても、自分で撮影した写真を見ながら観察カードにまとめている

ところですよ。書かれていることを見ていると、3匹のチョウが誕生したことが想像できました。そして、ある子のカードを見て、この3匹には名前がついていることも分かりました。「ブタ」「ベル」「サハラ」です。どこかで聞いたことのあるような……。観察カードにこの名前が出てくるところを見ると、子供たちも親しみを込めて呼んでいたのでしょう。



## 7月17日(月) 猛暑日

本日もオフ。外に出る気がしないほどの暑さです。全国190カ所以上の地点で猛暑日を観測したというニュースを聞きました。汗だくで散歩していたら、小学校に写真のような貼り紙がありました。「危険なので、今日は校庭では遊ばないでください」というメッセージなのでしよう。きっと誰かが好意で書いて貼ったのだと想像しました。子供を守るために、周囲の大人が動いていることに感激しました。



## 7月16日(日) 汗・プロ

思い立ってプロ野球の試合を見に行きました。当日券を購入してから約3時間後に試合が始まりました。この球場は夏の暑さで有名。正にサウナのような汗を出させてくれました。そんな中で最高のプレーをしている選手、汗だくで声を張り上げている売り子さん、そして休まずに大声を出し続けている応援団。プロ意識、プロ根性を感じずにはられませんでした。



## 7月15日(土) テスト・写真

昨日は午後出張だったため、本日は出勤です。いつもの校長室とは違うことが2つありました。一つはドアにかけておいた紙袋に、たくさんのテストが入っていたこと。



これは、4年生の子が**テストの直し**をして提出してくれたものです。**昨日返却したばかり**なのに、その日のうちにほとんどの子がなおしをして、私のもとに持ってきてくれたのです。これも嬉しい自走の姿。

もう一つは、私を見つめる**校長先生が一人増えた**こと。遅れていましたが、前校長の掲額を昨日行いました。前S校長は私が心より尊敬している方。多くの校長先生が額の中から校長室にいる私を見守って**(見張って)**くれていますが、また一人増えました。3連休ですが、遊んでばかりいると、歴代の校長先生方に怒られそうです。

## 7月14日(金) 野菜・振り返り・メダカ

栄養教諭が2年生に**野菜のパワー**について授業をしました。「**嫌いな野菜が出たときにどうするか**」を事前にアンケートをとったようで、結果が発表されました。3位は「減らす」、2位は「一口食べる」、1位は**「全部食べる」**でした。ちなみに嫌いな野菜のベスト3は、ナス、ピーマン、トマトという結果も紹介されました。野菜をしっかり食べて、体の中から自分を鍛えてもらいたいです。

あるクラスで、一学期の振り返りをしていました。司会団から「一学期、**良かったのはどんなことですか**」とクラス全体に問いかけがありました。それに対して出た意見は次のようなものです。「**声大きい、ハキハキしている**」「**学び合いのときに一人の人が減った**」「**男女関係なく仲よくしている**」「**声を掛け合っていること**」「**みんな元気**」。きっと素敵な一学期だったのでしょう。

5年生がメダカのタマゴを観察していました。顕微鏡を使ってです。「**見えた**」「**見えた**」と感動の声が上がる中、冷静に観察したことを話してくれた子もいます。「**栄養がある**」「**何かが動いている**」「**ふわふわの毛がついている**」「**細長い何かがいる**」などなど。今や顕微鏡を使わなくても小さな物をネット等で簡単に見ることが出来る時代。本時のように、**感動を共有する時間**を大事にしたいもの



です。

## 7月13日（木）算盤・俳句・マット

4年生の算数ではそろばんを学習しています。先生から「4」などの数を伝えられると、**玉を動か**し4を作ります。作り終えた子は「できた」とばかりに手を挙げている場面でした。**十進位取り記数法**についても深く学べるし、繰り上がりのたし算ひき算の復習にもなります。何よりも**指先**が鍛えられることで、**脳**も鍛えられると私は思います。日本の**文化**を知ることにもなります。

5年生が俳句を作っていました。タブレットが導入されて以来、このような活動も紙と鉛筆ではなくなってきました。**PC**ならば何度も**書き直せる**し、**修正**も楽、何よりも**背景**に写真や絵を取り込むことで、より作品の価値がつくようです。この時間、私が一番気に入った俳句

**うちの犬 サマーカットで 別の犬**

ある学年がマット運動をしていました。開脚前転や後転を練習しています。数時間後にも体育館に行くと、同じ学年の別のクラスの子が同じような活動をしていました。先ほどのクラスよりも数段**レベルが高い**のがすぐに分かりました。指導している先生は、先ほどと**同じ者**です。同じ学年でなぜこんなに**違う**のか聞いてみると、合点がいました。「**授業時数が違う**」ということ。改めて教育の力、指導の成果を感じました。

## 7月12日（水）花火・障害・整頓

おうぎ学級で「**オリジナル**の花火」を作りました。トイレットペーパーの**芯**、**ストロー**を使い、**絵の具**でこのような花火を書いたのです。1時間の授業で一人が2作品完成させました。オリジナルの花火なので、いろんな色があっていいのです。この作品をそのまま花火にしてくれるような**AI**が誕生する日も近いのではないのでしょうか。



4年生が、扇っ子タイム（総合的な学習の時間）に調べたことを発表していました。障害のある人の気持ちになって、自分が何をできるかを考えていく学習です。ある子が視覚障害者が遊ぶおもちゃについて発表していました。オセロやルービックキューブがあるのだと、写真を示して話していました。点字ブロックや盲導犬について発表してくれた子もいます。大事なのは、この発表を聞いて何を考え、どんな行動をするかだと思います。



5年生が数人、校長室にやってきました。家庭科の学習で整理整頓をしているのだそうです。「校長室を整理させてください」という申し出です。快諾しました。まずは校長室内をじっくり見渡してもらいました。「何ができそうですか」と問うと「机の上」「本棚」「小物を入れているボックス」の3つが挙がりました。それぞれ得意な場所で整理が始まり、校長室がとてもきれいになりました。



## 7月11日（火） 自走・あれば・議論

5年生の算数です。昨日の振り返りで全く違う意見が表出されたことを受けて、再度学習が始まりました。学びが続いていったのです。中には黒板の前に来て議論している子もいます。先生に指示されて前に出てきたわけではありません。自走する子の姿をここでも感じ、とってもうれしくなりました。こういう子たちが、未来をよりよくしてくれると私は信じています。



2年生が「あったらいいな」と思う物を考え、それを作文しました。国語の学習です。それを、みんなの前で発表していました。ある子が「忘れ物をすると教えてくれる魔法の帽子」についてプレゼンしてくれました。どんな模様なのかという質問の後に、「その帽子を忘れてしまったらどうするのか？」という質問が出ました。私も全く同じことを聞いたかったので、興味津々にこの答えに耳を傾けました。発表者は「その帽子を忘れても、それがどこにあるのか、教えてくれる仕組みになっている」と、堂堂と答



えてくれました。天晴れ！です。

あるクラスで学級活動が行われていました。お楽しみ会で何をやるかが話し合われていました。「イス取りゲーム」について議論が始まりました。「あぶない」「もめる」「負けたら暇になる」という反対意見に対し、「イスの上何かひけばいい」「イスをタッチするルールにする」「負けた人が審判をする」「押したら負けにする」などなどの押し意見も出ました。集団で何かを決める、大事な活動が行われていました。



## 7月10日（月）子供・箸・振り返り

登校中、一指し指を前に出しながら歩いている子がいました。その子が教えてくれました。「カマキリを見つけた」ことを。見ると、本当に小さいカマキリです。子供なのでしょう、生まれたばかりではないかと教えてくれました。この暑さの中で指の上に小さなカマキリを乗せてここまで歩いてきた、この子の優しさを感じてしまいました。



1年生の教室に栄養教諭が入り、お箸の使い方について指導していました。毎日使っているであろうお箸を正しく持ったり物を挟んだりしている子はそれほど多くありません。この日の給食はスパゲティ。お箸を使います。1年生の子に「今日は上手に食べられますね」と声をかけると「はい」「うん」の声に混じって「いつも上手に食べてます」の声も返ってきました。



5年生の算数、合同の三角形を書く学習でした。子供たちがよく活動しました。「よく活動した」とは、十分な時間を与えられただけでなく、課題を生み出したという意味です。授業の最後、振り返りをしたものを数人が発表しましたが、相反する内容となりました。「ではそれを明日確認しよう」ということになり、明日の課題が生まれました。子供がよく活動すれば、学びは途切れません。



## 7月 9日（日） 掲示・資料

本日は出勤。毎週換えている校長室前の掲示物を貼り替え、玄関のTV写真を更新し、教室内の作品を見て歩きました。一番の仕事は、明日の研究授業の資料作り。本講は算数の研修をしています。熱い研修で、6月末からすでに3人が研究授業を実施してくれました。子供にとって最適な学びを創り出すことを目指した研修です。一つ分かってきたことは、学習活動の時間が長いほど子供たちが楽しんで学んでいるということ。



## 7月 8日（土） 夏花

夏の花はたくさんありますが、私のツートップはひまわりと蓮です。ひまわりは子供の笑顔を想像させます。元気で太陽に向かって伸びていく姿が好きなのです。ひまわりを見ると「夏だな（夏休みも近いな）」と思ってウキウキします。蓮の花が好きになったのは前任校で毎年咲いていたから。本当にきれいです。日によって開き方、開くむきが違うのも好きな理由です。毎日表情を変えてくれるようです。本日は出かけた先で、両方の花に出会いました。



## 7月 7日（金） 朝の会・会話・倒立

2年生の朝の会を見ていたら、「〇〇係の子、お願いします」と紹介された子が前に出てきました。なかなか始まらなかったのですが、ある子が思い切ったあることをしました。何かの真似をしているようでした。一人大笑いしていたのは校長です。何をしようとしていたのかは分からなかったのですが、表情と思い切り、やりきったことが可笑しくて爆笑してしまいました。

廊下で師弟が、立ち話しているのが見えました。授業中です。何か指導をしているのかと近づくと、笑顔が見えた



ので、指導ではなさそうです。さらに近づくとも英語の言葉が聞こえてきました。「好きな教科」「将来の夢」を先生に英語で伝える活動だったのです。もちろん先生も英語。この空間は英語だけ、英会話。学期末の確かめのようです。

体育館でマット運動をしていたのは3年生でした。倒立をしています。「〇〇さんは、8秒できた子！」という報告をしてくれた子もいます。しばらく見ていると、40秒を超える記録も誕生しました。それをしっかり動画に撮ってもらっています。その動画で確かめると43秒でした。「あまりがんばり過ぎない方がいいよ」と言ってしまうほどの暑さ。額には大きな汗が光っていました。



## 7月 6日 (木) 玉蜀黍・水・統合発展

1年生の子とおうぎ学級の子がトウモロコシの皮むきをしてくれました。とても良い体験になったと思います。良い体験には良い気づきがあります。「ひげのところ、気持ち悪い」「皮は簡単にむけるけど、上手にむくのは難しい」「いいにおいがしてきた」「手にもにおいがついてる」などなどの声を聞くことができました。誇らしげにむき終わったトウモロコシを見せてくれる子供たちの目は、とっても輝いていました。



4年生の数人が校長室を訪ねてきました。水道の数を数えているということ。職員室の数は教えてもらったというので、案内しました。校長室にも洗面台があります。それを見てとても驚いてくれました。数は1つ。それで調査は終わりのはずですが、「何に使っているのか」「この掲示物は何なのか」と疑問は広がってしまったようです。自走する子の姿です。新たな課題が見つければ、また新たな学びが始まります。



2年生が算数の授業で「かさの計算」を学びました。問題は「 $1L3dL+1L$ 」の計算です。20分間、自分で考えたり、教科書を見たり、友達に聞きに行ったり、友達と一緒に考えたり、友達に考えを聞いてもらったりして、



答えだけでなく説明も書いていました。学習の振り返りでは「長さと同じだ」「時間も計算したい」という発表がありました。**統合と発展**です。このような振り返りができるのは、学習が充実していた一つの証なのです。

## 7月 5日 (水) トマト・イモ・長さ

2年生が道徳で、母親に「ミニトマトに似ている」と言われた主人公の子の気持ちを考えていました。「何が似ているのか」を考え、いろいろな意見が発表されていました。

「太陽を浴びて育てている」「子供」「水を飲んで育つ」「がんばって育てている」「大きくなっていく」などなど。ある子が「私と友達だと思える」と、またある子は「もっとがんばって育てよう」という意見を言ってくれました。

おうぎ学級の子がジャガイモを使って調理をしました。お皿やジャガイモをしっかりと洗っている場面で、とても嬉しい姿を見ました。ある子がジャガイモを洗いながら「〇〇さん、一緒に洗おうよ」と誘っているのです。その後、3人で肩を並べて洗い始めました。校歌にある「肩組んで仲よく勉強しよう」の姿に感激しました。

1年生が紙テープを持って活動しています。何をしているか聞いてみると、「これは机の長さです」「これはドアの長さです」と教えてくれました。あるものの長さをこの紙テープにうつしたようです。ある2人組が長い紙テープを持っています。絡まりそうになって困っています。聞いてみると黒板の長さだそうです。長さを実感するために、このような活動はとても大事だと思いました。

## 7月 4日 (火) 再度・あたら・正しい

8時15分。校庭には、たくさんの子がシャトルラ、ボール投げ、50m走を行いに集まりました。一度も記録をとっていない子、再チャレンジしたい子が集まったのです。暑い中、他の学年と一緒に記録に挑戦しました。通常は自



分のクラスの子と一緒に挑む新体力テスト。他学年と競い合うのもなかなか迫力があります。見ているだけで汗をかいてしまうほどでした。

2年生が「あったらいいな、こんなもの」を友達と伝え合っていました。おもしろいものがたくさん聞こえてきました。『ネコと会話ができるロボット』『飲めば何でも上手にできるジュース』『忙しくなると手伝ってくれるロボット』などなど。それを友達に伝えるときの表情は、なんとも言えずに嬉しそうです。照れくさそうに話している子もいます。

4年生の道徳では、友達に「カワセミを見に行こう」と誘われる主人公の話で学習していました。場面は全校遠足、勝手な行動は許されないという前提です。もちろん、カワセミを見たい気持ちは誰もが理解できるところです。それでも「悪いこと」「怒られるかも」「ぼれたらどうしよう」「ルールを守らないと楽しくない」「友達だからこそ注意したい」などの誘いには乗らないという意見も多々出てきました。感心したのは、たくさんの意見が出たこと、堂々と考えを発表できる子ばかりであることです。



## 7月 3日 (月) 出張

本日は都内に一日出張でした。全国各地から集まった校長先生方との会議でした。協議の中で各地の実態を情報交換することがありました。職員の数、ICT活用、コロナ対応などなど、都道府県によって驚くほど違いがあることに気づかされました。子供の実態も違います。

たまたま電車内では、元日本代表監督・栗山英樹氏の本を読みました。多様な場所で活躍している選手を束ねた手腕。氏は都道府県だけでなく、アメリカで活躍する選手も輝かせました。改めて尊敬の念を強めました。



## 7月 2日 (日) マスク

本日は所用で電車を乗り継ぎ、ある場所へ出かけました。駅、電車内、外、マスクをしている人がめっきり少なくなりました。している人の方が少ない感じがします。暑さもありますが、感染症への恐怖もなくなっているのでしょうか。そう考えると、学校では登下校でもマスクをしている子が多いものだと、考えてしまいました。



## 7月 1日 (土) 願い事

1年生の教室に七夕の願い事が貼ってあります。かわいい願い事に思わず笑ってしまいます。

「虹にのって、虹のバームクーヘンを食べたい」

「空を飛べるようになりたい」

「将来は、アイドル」

「ロボットを作る材料がほしい」 などなど

願い事、かなうといいですね。

